

最新の ICT 技術を活用し、  
便利な外来診察環境を実現！

# Super Smart Hospital

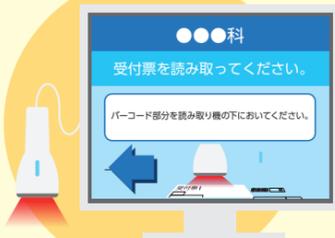
スマートフォンアプリで

- ・前日に診察日をお知らせ
- ・診察待ち状況を確認
- ・次回の診察、検査予約の確認

※専用アプリのインストールが必要です。



スマホがなくても  
診察順番確認用端末で  
診察状況を確認できます。



セルフ到着確認システム

内科	診察中	診察室	診察時間	受付時間		
01 高橋 一郎	9184	1789	9824	9284	30分遅れ	
02 久保 健二	1329	9325	1568	1100	予定通り	
03 山口 健太郎	1267	9123	1982	9441	30分遅れ	
04 杉山 孝子	1287	9325	1582	1643	急患対応中	
次の方は受付まで	3568	4628	8529	8197	7681	8818



外来患者誘導システム



## ご支援のお願い

学校法人大阪医科薬科大学では、2027年に迎える創立100周年に向け、「大学病院新本館の建築」と「学生支援体制の充実」の2つの目的のため、2018年10月、「大阪医科大学創立100周年記念事業募金」を設立しました。これまでに患者さんおよびそのご家族、卒業生、ご父母、法人の皆様や教職員など多方面から多大なご協力を賜りました。これも皆様の深いご理解の賜物と、厚く御礼申し上げます。引き続き、ご支援並びにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### ●募集要項

1. 募金名称 大阪医科大学創立100周年記念事業募金
2. 事業計画・用途 高度医療の実践を可能とする安全で良質な医療環境整備並びにより良い臨床教育・研究の実践を可能とするための事業推進
3. 募金目標額 10億円
4. 募集期間 2018年10月～2027年3月
5. 募金単位 個人：1口1万円  
法人・団体：1口10万円  
※口数にかかわらず有り難くお受けします。

### ●顕彰・特典について

1. 顕彰  
ご芳名を本学学報やホームページ寄付者芳名録に掲載させていただきます。また寄付金額（累計）により、寄付者銘板にご芳名をしるし、末永く顕彰いたします。いずれもご希望されない場合は掲載いたしません。
2. 特典  
大阪医科薬科大学健康科学クリニック 人間ドック（基本コース1名1回分）無料受診券を進呈します。  
〔個人〕10万円以上〔法人・団体〕50万円以上

募金についてのご相談・お問い合わせ

学校法人大阪医科薬科大学 募金推進本部  
【TEL】072-684-7243（直通）



詳しくはこちらから

# 病院新本館

Hospital New Main Tower  
Construction Project News

— Super Smart Hospital —

## 建築プロジェクトニュース vol.03

2024年9月発行

病院新本館

2025年7月

全面開院



画像はイメージです。実際の施工とは異なる場合があります。

## ご挨拶

本法人は、創立以来の大事業となる大学病院全建替事業を進めており、その嚆矢として中央手術棟が2016年に竣工・開院、「24時間体制で断らない手術室」を実践しています。

そして、「超スマート医療を推進する大学病院」を基本方針に掲げて病院新本館建築に着手し、2022年7月にA棟が開院、救命救急センター、各種検査センター及び化学療法・先進がんセンターなどが順調に稼働しています。その後、翌2023年9月にB棟が着工し、2025年7月の完成に向け急ピッチで建築工事が進んでいます。

B棟は1階がエントランスホールとなり、総合案内をはじめ初診や入院受付、患者サポートエリアやおくすり窓口、カフェ、コンビニエンスストアなどが配置され、病院の顔になります。地下1階には種々の治療を行う放射線治療センターが、2階から4階には同一臓器を診る内科と外科系診療科は同一フロアで受付するユニット化された外来部門が設置されるのも大きな特長です。5階から12階までは主に病棟になり、6階の小児科病棟には屋外テラスやプレイルームが設置されます。

また、待ち時間の多かった会計や支払い等はAIの活用で著しく改善される予定で、外来患者誘導システムの導入により、来院受付の時点から受診までスムーズになり、ご自身のスマートフォンや院内各所に設置される診察順番確認用端末を使用することにより、院内カフェや院外（駐車場）など病院敷地内であれば診察順番や呼出情報の確認が可能になり、会計についても少ない待ち時間で済ませることができるようになります。

採血・検体を安全に一元管理するシステムや警備ロボットの導入についても具体的な検討に入っており、スーパースマートホスピタル（SSH）計画の具現化が図られます。

一方で、病院新本館は「心地よい環境の提供」をコンセプトの1つに据えており、自然と触れ合うことで健康や幸せを得られるという「バイオフィリア」の考えを採用し、院内のインテリアは癒しや温もりを感じる自然や動物をモチーフにしたデザインにし、加えて、倉敷市にある大原美術館と直結して同館が所蔵する幅広い作品の数々を鑑賞できるデジタル・ホスピタル・アート・プロジェクトも進行中で、本院を利用する患者さんが少しでも心安らぐ空間になるよう知恵を絞っているところです。

本大学病院は、特定機能病院として高度で安全な医療を提供する責務がありますが、高い機能と設備を誇り、高度先進医療の拠点となる病院新本館の完成を前に、改めて医療人としての原点に立ち返り、病気を診るだけでなく、患者さんに寄り添える「スーパースマートで温かい病院」を目指し、全員がホスピタリティある対応ができるよう接遇面の向上にも取り組んでいます。

2025年7月の病院新本館グランドオープンまで、皆様には何かとご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



学校法人大阪医科薬科大学  
理事長 植木 實

# 患者さんを中心とした臓器別・疾患別の 外来診療ユニット

例えば消化器系の病気なら、従来は別々だった消化器内科と消化器外科を同じフロアで連続的に受診できます。

患者さんが窓口で一度の申込で受診を申し込めば、診断、治療からその後の外来診療、アフターケアに至るまですべて同じエリアで対応します。

※ 全ての診療科がユニット化するものではありません。

## 消化器ユニット

一般・消化器・小児外科  
消化器内科  
放射線診断・IVR科

## 神経・疼痛ケアユニット

脳神経外科・脳血管内治療科  
脳神経内科  
麻酔科・ペインクリニック  
緩和ケア  
もの忘れ外来

## 循環器ユニット

循環器内科  
心臓血管外科・小児心臓血管外科

## 皮膚・形成ユニット

皮膚科  
形成外科

## 呼吸器ユニット

(病院7号館)

呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科  
呼吸器外科

アースカラーを基調とした安らぎ感のある  
外来エリア

## 小児科外来待合

小児科外来では森の中を遊ぶように、鳥たちが小児科の待合室へと誘い込み、カラフルな色彩のシンボルツリーが子どもたちを見守ります。

小児科病棟では森に暮らす生き物たちに出会い、ご家族やスタッフの方々との会話のきっかけとなるような温かい空間を創造します。

森の中であそぶ

## 森の中ですごす

小児科病棟